

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|-------------|----|------------|
| ○事業所名 | ほっとハウスばうむ | | |
| ○保護者評価実施期間 | 令和8年 2月 16日 | | 令和8年 3月 3日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 18 | (回答者数) 13 |
| ○従業者評価実施期間 | 令和8年 2月 24日 | | 令和8年 3月 6日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 5 | (回答者数) 4 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和8年 3月 10日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|--|--|---|
| 1 | ・毎日の保護者への児童引き渡し時を活用し、保護者との信頼関係の深化に努めている。 | ・事業所内での児童の様子の丁寧な説明や、保護者が話しやすい雰囲気作りに努め、より確実な情報収集も可能となるよう進めている。 ・学校での児童引き渡し時の先生方からの情報収集にも努めている。 | ・職員一人一人が、研修等に真摯に取り組みながら保護者への対応力の向上に努めていく。 |
| 2 | ・少人数(職員)の利点を生かし、一人一人のこどもの状況や実態について情報を共有しながら、支援の改善に努めている。 | ・こどもたち一人一人の気になる言動をすぐに職員間で話題に取り上げ、素早い情報の共有・共通実践に努めている。 | ・日頃の職員間の交流を大事にしながら、信頼関係を深めていく。 |

| | | | |
|---|--|--|--|
| 3 | <ul style="list-style-type: none"> 活動プログラムがマンネリ化することのないよう、活動内容の工夫・改善に努めている。 | <ul style="list-style-type: none"> 活動の際の児童の実態把握や実施の際の子どもたちの反応を見極めながら、より楽しい活動となるよう進めている。工場見学や乗り物体験等の新しい活動を取り入れながら、子ども達にとって魅力的な活動を展開できるよう進めている。 | <ul style="list-style-type: none"> 更なる情報収集や活動実施後の検証の充実に努めていく。 |
|---|--|--|--|

| | 事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|---|--|--|
| 1 | <ul style="list-style-type: none"> 事業所としての取り組みや活動内容等についての保護者への周知不足がある。 | <ul style="list-style-type: none"> 広報等を発刊しているが、利用日数等が少ない利用者の保護者へ十分に伝わっていない部分があった。 | <ul style="list-style-type: none"> 広報等の発刊だけではなく、HPやSNS等を利用した発信を進めながら一層の保護者への周知徹底に努めていく。 |
| 2 | <ul style="list-style-type: none"> 職員のスキルアップにつながる研修等への参加が十分に出ていない。 | <ul style="list-style-type: none"> 日頃の業務を優先するあまり、研修のための時間確保が十分でなかった。 | <ul style="list-style-type: none"> スキルアップのため研修等の情報収集に心がけ、積極的な参加に努める。 |
| 3 | | | |

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名 | | ほっとハウスばうむ | | 公表日 令和8 年 3月 26日 | | |
|---------|---|---|----|------------------|---|--|
| | | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点 |
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。 | 4 | | | |
| | 2 | 利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。 | 4 | | ・利用者の減少(卒業や転校)により、今年度に限っては適切だった。 | ・もう少し職員数が増えると、より利用者に寄り添ったサービスの提供できると考えられる。 |
| | 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | 4 | | | |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。 | 4 | | ・利用メンバーにより滑り台を外す等の策を講じ、安全なスペース作りに努めている。 ・毎日の清掃、消毒を確実に実行し清潔なスペース作りに努めている。 | |
| | 5 | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。 | 3 | 1 | ・限られたスペースではあるが、パーティションや室内用テントを活用し個室を確保している。 | |
| 業務改善 | 6 | 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。 | 4 | | ・職員間での振り返りを常に行い意思疎通を図っている。 ・職員が少人数という利点を生かして常に改善策の話し合いを持ち、進めている。 | |
| | 7 | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 4 | | ・評価表の活用以外にも、保護者との面談等を通し保護者の意向や要望に努めている。 | |
| | 8 | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 4 | | | |

| | | | | | | |
|----------|----|--|---|---|--|--|
| | 9 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。 | | 4 | | ・第三者委員会の活用に努めたい。 |
| | 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。 | 4 | | | ・研修内容の伝達に努めている。 |
| 適切な支援の提供 | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。 | 4 | | | |
| | 12 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。 | 4 | | | |
| | 13 | 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | 4 | | | ・支援計画の見直しの際には、職員同士で情報交換しながらより実態に即した計画となるよう努めている。 |
| | 14 | 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。 | 4 | | | |
| | 15 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 | 4 | | | ・アセスメントの充実に努めていきたい。 |
| | 16 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 4 | | | |
| | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。 | 4 | | | |
| | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。 | 4 | | | ・今年度は、新たに工場見学や乗り物体験等を取り入れて進めてきた。 |
| | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。 | 4 | | | |

| | | | | | | |
|-----------|----|---|---|---|--|---------------------------------------|
| | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。 | 4 | | | |
| | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。 | 4 | | | |
| | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。 | 4 | | | |
| | 23 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。 | 4 | | | |
| | 24 | 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。 | 4 | | | |
| | 25 | こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。 | 4 | | | |
| 関係機関や保護者と | 26 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 | 4 | | | |
| | 27 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 | 4 | | ・手術、或いは入院した児童があった為、保護者を通して医療・教育機関との連携を図ってきた。 | ・今後連携するための体制作りに努めていきたい。 |
| | 28 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。 | 4 | | | |
| | 29 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。 | 2 | 2 | | |
| | 30 | 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。 | 4 | | | |
| | 31 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。 | | | 4 | ・今年度は先方の都合で中止になったが、今後は積極的に参加するよう検討する。 |

| | | | | | | |
|--------------------------------------|--|--|---|---|--|--|
| の 連 携 | 32 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。 | | 4 | | ・保護者の意見を聞きながら、今後検討していきたい。 |
| | 33 | (自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。 | 1 | 3 | | ・市主催の研修会に参加し、情報収集に努めている。 |
| | 34 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。 | 4 | | | ・利用時の連絡帳を活用し、子どもの現状や課題等について保護者と共有化を図っている。 ・保護者のお迎えの時には様子を丁寧に説明している。 |
| | 35 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | 2 | 2 | | ・入ってきた情報については、随時提供に努めている。 |
| 保 護 者 へ の 説 明 等 | 36 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。 | 4 | | | |
| | 37 | 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | 4 | | | |
| | 38 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。 | 4 | | | |
| | 39 | 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。 | 4 | | | |
| | 40 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。 | | 4 | | |
| | 41 | こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。 | 4 | | | ・特に苦情はないが、今後も職員一同、迅速且つ丁寧な対応に努めていく。 |
| 42 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。 | 4 | | | ・広報等の発刊だけでなく、HPやSNS等を利用した発信を進めながら一層の保護者への周知徹底に努めていく。 | |

| | | | | | | |
|---------|----|--|---|--|---|---|
| | 43 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 | 4 | | | |
| | 44 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | 4 | | | |
| | 45 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。 | 4 | | | ・地域の伝統行事に参加したり子ども達の作品掲示等を通して、地域との交流が深まるよう努めている。 |
| 非常時等の対応 | 46 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | 4 | | | ・保護者の方への周知は口頭で行っている。 ・マニュアルの作成はできており、今後保護者にも周知していく必要がある。 |
| | 47 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。 | 4 | | | ・長期休業時に年3回の定期的に訓練を実施している。 ・実施後の反省をもとに計画に改善（より実地的なものに）を図りながら実施している。 |
| | 48 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。 | 4 | | | |
| | 49 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。 | | | 4 | ・医師の指示所はもらっていないが、アセスメント時にアレルギーの有無の確認に努めている。 |
| | 50 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。 | 2 | | 2 | |
| | 51 | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。 | 2 | | 2 | ・保護者の方への周知は口頭で行っている。 ・マニュアルの作成はできており、今後保護者にも周知していく必要がある。 |
| | 52 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。 | 4 | | | ・ヒヤリハットの事例を口頭で話し合いをしている。 ・今後、事例集の作成を進めていきたい。 |
| | 53 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 | 4 | | | ・虐待防止研修会の内容を職員で共有し、さらに防犯カメラを設置し適切な対応を心がけている。 |
| | 54 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。 | 4 | | | |

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 ほっとハウスぱうむ

公表日 令和8年3月26日

利用児童数 令和8年3年 18名 回収数 13名

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|-----------------|---|--|----|---------------|-----|-------|-----|------------|
| 環境・ 体制 整備 | 1 | こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。 | 12 | 1 | | | | |
| | 2 | 職員の配置数は適切であると思いますか。 | 12 | 1 | | | | |
| | 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。 | 13 | | | | | |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。 | 13 | | | | | |
| | 5 | こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。 | 12 | | | 1 | | |

| | | | | | | | | |
|----------|----|---|----|---|---|---|--|---|
| 適切な支援の提供 | 6 | 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。 | 11 | 1 | | 1 | | |
| | 7 | こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。 | 12 | | | 1 | | ・4月から面談を再開しより実態に即した個別支援計画の充実に努めています。 |
| | 8 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 11 | 1 | | 1 | | |
| | 9 | 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。 | 12 | | | 1 | | |
| | 10 | 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。 | 10 | 2 | | 1 | | ・工場見学や乗り物体験等、新しい内容を取り入れて子ども達にとって魅力的な活動になるよう努めてきました。 |
| | 11 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。 | 3 | 4 | 2 | 4 | | |
| | 12 | 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。 | 13 | | | | | |

| | | | | | | | | |
|----------|----|--|----|---|---|---|--|---|
| 保護者への説明等 | 13 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。 | 13 | | | | | |
| | 14 | 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。 | 4 | 3 | | 6 | | ・情報収集に努めて、得た情報については積極的に保護者へ伝達していきたいと思います。 |
| | 15 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。 | 13 | | | | | |
| | 16 | 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。 | 11 | 1 | | 1 | | ・面談や電話、引き渡し時の機会を通して支援の充実に努めてきましたが、更に充実した支援となるよう、保護者のご意見を取り入れながら支援していきたいと思います。 |
| | 17 | 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。 | 12 | 1 | | | | |
| | 18 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 | 2 | 4 | 3 | 4 | | ・保護者の皆様の要望があれば前向きに検討して行きたいと思います。 |

| | | | | | | | |
|----|--|----|---|--|---|--|--|
| 19 | こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | 11 | 2 | | | | |
| 20 | こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。 | 12 | 1 | | | | |
| 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。 | 10 | 2 | | 1 | | <ul style="list-style-type: none"> ・今年度から、業務に関する自己評価の結果をHPによる公表、公開を進めてきました。 ・広報等の発刊だけではなく、HPやSNS等を利用した発信を進めながら一層の保護者への周知徹底に努めています。 |
| 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。 | 12 | | | 1 | | |

| | | | | | | | | |
|---------|----|--|----|---|--|---|--|---|
| 非常時等の対応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 10 | 1 | | 2 | | ・さらに実態に即した訓練となるよう工夫していきたいと思えます。また、その都度状況について周知徹底をしていきます。 |
| | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。 | 9 | 1 | | 3 | | ・年3回（火災、地震、水害）避難訓練を実施していますが、更に周知徹底に努め、充実した訓練にしていきたいと思えます。 |
| | 25 | 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思えますか。 | 10 | 1 | | 2 | | |
| | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思えますか。 | 12 | 1 | | | | |
| 満足度 | 27 | こどもは安心感をもって通所していますか。 | 13 | | | | | |
| | 28 | こどもは通所を楽しみにしていますか。 | 13 | | | | | |

| | | | | | | | | | |
|--|----|------------------|----|--|--|--|--|--|--|
| | 29 | 事業所の支援に満足していますか。 | 13 | | | | | | |
|--|----|------------------|----|--|--|--|--|--|--|

